



2026 野外炊事について

今年度より、利用団体がより安全に活動できるよう、クマ対策等の新たな業務にふれあい館職員が従事するため「野外炊事」の対応を変更します

野外炊事 スタート前 ■ 指導職員 2 名

- 09:00 ○ ふれあい館指導職員 2 名 業務開始
- ・1名（以下職員 A）が、野外炊事活動の準備を行います
 - ・1名（以下職員 B）が、クマ対策のため野外炊事場 A/B 周辺を巡回、爆竹・ホーンを鳴らします。
- 09:30 ○ 先生 & 児童への説明
- ・職員 A が、**児童へ**①道具の使い方 ②炊事の方法 ③片づけ方などを説明します。
 - ・職員 B が、**先生へ**①道具 ②薪割り ③米の炊き方 ④片づけ方などを説明します
 - ・先生が、調理・かまどの使用場所の割り振りや注意点を伝えます。

野外炊事 スタート ■ 指導職員 1 名

- 10:00～ ○ 炊事道具の受け渡し・薪割り・材料の受け取り
(目安時間)
- ・担当の先生が、倉庫に入り、児童へ順番に道具を貸し出します。（包丁は各班 2 丁が基本）
 - ・担当の先生が、薪割り・点火方法などを教えます。
 - ・担当の先生が引率し、野菜・コメ等の材料を受け取りに本館（野外活動準備室）へ行きます。
 - ・職員 A が、鍋の外側に洗剤を塗る作業を指導します。
 - ・職員 B は、周辺の巡回・定点カメラの点検などをしながら帰館します。
- 10:30～ ○ 炊事を開始
- ・職員 A は、火のつけ方・調整や飯ごうの炊きあがり具合などを見守り・援助します。
 - ・先生方は、特にかまど系の火の取り扱いに注意してください。
 - ・薪割りが終わると、指導員 A が「ちよな（薪割り道具）」を片づけます。
- 11:00～ ○ 職員 A が一度帰館
- ・職員 A は、炊事が軌道に乗り始めた段階で、一度本館へ戻ります。
 - ・炊事中の問い合わせや緊急連絡は、PHS を使い連絡してください。
- ・担当の先生が立ち合いの下、使い終わった包丁を倉庫に収納します。
- 12:30～ ○ 食事開始～請求書の確認
- ・食事棟へ移動し、食事をします。
 - ・落ち着いた段階で、担当の先生が、受け入れ担当職員と事務室で請求書の確認をします。

倉庫は、施錠しないので、子どもたちが出入りしないよう注意してください！

野外炊事 片付け～終了 ■ 指導職員 1 名 + 先生

- 13:10～ ○ 道具の洗浄・片づけ・かまどの清掃・食事テーブル拭き
(目安時間)
- ・使った道具全てを洗い、かまどを清掃します。特にカレー鍋の煤や焦げが落ちにくいので注意！
- ・職員 A と先生で、道具の洗浄チェックを行います。
- ・担当の先生が、倉庫内で児童の片づけを指導します。
 - ・生ゴミは、ビニール袋にまとめ、本館（野外活動準備室）前のバケツに入れます。
 - ・担当の先生が児童を引率し、食材カゴ（食器含む）を本館へ戻します。
- 14:00

持参する物…

- 軍手（滑り止めのないもの）
- ふきん/雑巾
- たわし/スポンジ
- マッチ/ライター
- 新聞紙（着火用）

持参すると便利な物…

- ピーラー
- 水切りネット
 - 三角コーナー用
 - 排水口用（小さ目）
- ゴミ袋

その他…

■食器（皿やスプーン）は貸し出ししますが、持ち込みも可能です。野外炊事を注文する際（食事注文書）、食器の持ち込み、また職員による説明の必要有無を記入します。

■「火起こし器」を使った火起こし体験が可能です。必要時間約45分。有料500円/台

■焼きマシュマロができます。850円/袋（約40個入）。串（長いものを推奨）をご持参ください。

貸し出し物品…

炊事/食事…

- 鍋（カレー、豚汁、ポトフ用）
- 飯盒（4炊き）
- 4点セット…おたま ざる ボウル たらい
- 包丁
- まな板
- 三角コーナー
- 鍋敷き（野外食事棟テーブルで使用）
- ハンドソープ

薪割り/火起こし…

- ちょうな（薪割り用）/薪割台
- 火ばさみ
- 皮手袋（軍手の上から重ねて使います）

片付け…

- バケツ（生ごみ運搬用）
- 金たわし（忘れた場合に貸し出し→たわし/スポンジ）
- 洗剤 ■液体洗剤 ■クレンザー（特に鍋や飯盒の焦げ用）
- 竹棒（飯盒の米粒取り用）
- 掃除用具

購入できる物品…

- 薪 …660円/一束
- ゴミ袋…可燃 45L 350円
可燃 20L 250円
資源 45L 300円
資源 20L 100円

■野外炊事で提供した食材の生ごみ/飲料パックは当館で処分いたします。それ以外の持ち込みゴミは、当館のゴミ袋購入で処分します。